



「芽高ニュース」(芽高情報)

12月22日(土)の「十勝毎日新聞」に本校の進路実績が掲載されました！



国公立大に合格した3年生

推薦入試
過去20年で最多

芽室高8人が国公立大へ

芽室高、学び合い合格 19



芽室高校で過去20年最多となる8人が国公立大に合格。「受験は団体戦。みんなで勉強する雰囲気が高まり、成果」

【芽室】芽室高校(土屋亮校長、生徒474人)の3年生8人が、推薦入試で国公立大に合格した。国公立大の合格者としては、過去20年で最多。同校では「生徒たちには『受験は団体戦』と言ってきた。みんなで勉強しようという雰囲気が高まり、その成果が出た」(学年主任の伊藤智昭教諭)と言んでいる。

「みんなで学び、成果」

道教育大釧路校に3人、室蘭工業大に2人、釧路公立大、北見工業大、小樽商科大(夜間部)に1人ずつ

合格した。

同校では現在の3年生が1年生だった頃から、進路指導部と学年団が連携して進路指導の改善に取り組んできた。進学合宿(1月)は1泊から2泊とし、講習時間を増やしたほか外部講師を招へい。従来の朝学習は朝テストに変更、国語・数学・英語で週3〜4回は実施した。6点以下(10点満点)の生徒には再テストや課題提出を課した。

年間の成績優秀者は学年集会で表彰し、図書カードを贈ることで生徒のモチベーションを高めた。

語彙(こい)・読解力検定を2・3年次で全員受験させ、ベネッセの優秀団体賞(100人以上受験かつ合格率70%以上)にも選ばれた。「学校は学びの場」との意識付けを行うため、携帯電話の預かり指導も行っている。

小樽商大に進学する小峯ひとみさん(17)は「朝テストでは、毎朝の積み重ねにより、漢字が身に付いた」